

——新たなコミュニケーション領域のマーケットも見据えた、さらなる成長に向けて——

## 多様化するメディア環境やクライアントニーズに即した デジタル PR の新サービスを開発し提供開始

PR 発想であらゆるコミュニケーション活動を支援する、株式会社プラップジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木勇夫、以下 プラップジャパン）は、PR 現場に新たな価値の実装を目指したデジタル専門チーム「Digital PR Studio」を立ち上げ、デジタル PR の新サービスを開発し提供を開始します。

これまでにプラップジャングループは、クライアントにとって最適なサービスを提供するため、プラップノード株式会社の設立、株式会社プレジジョンマーケティングの株式取得、WILD ADVERTISING & MARKETING PTE. LTD.の株式取得などを通じて、広報 PR 業務の DX 化を推進する SaaS 型クラウドサービス「PR オートメーション」の開発やデジタルマーケティング領域におけるサービス拡充に取り組んできました。

このたび、プラップジャパンは、多様化するメディア環境やクライアントニーズに対応するため、これまで培ってきた“PR 発想のコミュニケーション”を土台に、PR 実務とデジタルテクノロジーを高度に融合させたデジタル PR の 2 つの新サービスを開発し、提供を開始します。

1 つ目のサービスである「予備群ターゲティング」は、ヘルスケア企業に向けたあたらしいターゲティング手法で、従来把握が難しかった“見込み患者 = 予備群”をビッグデータ解析から高い解像度で導き出して、意識変容を促す PR コンテンツをピンポイントに発信するサービスです。

2 つ目のサービスである「動画配信サービス」は、PR イベント等をニュースフラッシュ型で動画化して配信するパッケージに加え、企業のパーパスやサステナビリティなどの取り組みをドキュメンタリー動画化するパッケージ、昨今広がりを見せるデジタルサイネージを柔軟に活用できるパッケージなど、動画時代の PR ニーズに幅広く対応するサービスです。

そのほか、PR 活動の中心であるパブリシティによって得られたターゲットの認知・関心を「理解・購買」にまでデジタルテクノロジーでつなげるサービスなど、最新技術を PR 活動の現場に実装する新サービスの開発と提供を進めています。

プラップジャパンでは、今後もデジタル PR のサービスやコンサルティングサービスの開発に引き続き注力し、コミュニケーション分野のリーディングカンパニーとして、絶えず変化し続けるクライアントの課題の本質に寄り添ったサービスを提供してまいります。

### プラップジャパンとは

株式会社プラップジャパンは、PR 視点で企業や団体のコミュニケーション活動を包括的にサポートする、コミュニケーション・コンサルティングカンパニーです。1970 年に総合 PR 会社として創業して以来、多様な価値観の世の中において「あらゆる関係性を良好にする」というミッションを軸にビジネスの領域を広げてきました。日本・中国・東南アジアに拠点を持ち、コミュニケーション分野に専門性を持った複数のグループ会社と連携しながら、これまでの「当たり前」にとらわれず、社会の視野を広げるコミュニケーションで課題を解決しています。 URL : <http://www.prap.co.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社プラップジャパン Digital PR Studio

E-mail : [digitalprstudio@prap.co.jp](mailto:digitalprstudio@prap.co.jp)